

GIL SHAHAM VIOLIN RECITAL

ギル・シャハム

ヴァイオリン・リサイタル



©Chris Lee



©小林邦寿

ピアノ: 江口 玲 Akira Eguchi, Piano

2023年

10/31(火)19時 東京オペラシティ コンサートホール

Tuesday, October 31, 2023 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

11/3(金・祝)15時 住友生命いずみホール

Friday, November 3, 2023 at 3 p.m. Sumitomolife Izumi Hall, Osaka

料金 [10/31] 全席指定¥10,000
[11/3] 全席指定¥8,000

J-M. ルクレール: ヴァイオリン・ソナタ 二長調 op. 9-3
J-M. Leclair: Violin Sonata in D major, op. 9 No. 3, "Tombeau"

W. A. モーツァルト: ロンド 八長調 K. 373
W. A. Mozart: Rondo in C major, K. 373

A. ドルマン: ヴァイオリン・ソナタ第3番「ニグン」
A. Dorman: Nigunim (Violin Sonata No. 3)

S. ウィーラー: アイソレーション・ラグ
S. Wheeler: Isolation Rag

M. ライミ: ヴァイオリン・エチュード「アンガー・マネジメント」
M. Raimi: Violin Etude "Anger Management"

R. エスメイル: ヴァイオリンの時
R. Esmail: When the Violin

G. フォーレ: ヴァイオリン・ソナタ第1番 イ長調 op. 13
G. Fauré: Violin Sonata No. 1 in A major, op. 13

主催: KAJIMOTO

共催: 住友生命いずみホール(11/3)

KAJIMOTO

現代最高のヴァイオリンからは心地よい風が吹く。

ギル・シャハムが4年ぶりに東京で、そして大阪でリサイタルを開く。

彼のことを言葉で紹介するなんて、そして「現代最高のひとり」と今さら呼称するなんて野暮かもしれない。それくらいシャハムは微笑みながら(比喩である)、風が吹くかのごとく自然体の音楽をやる。尺八の奏者にとって竹林が風が吹き抜ける時の音が理想だという話に武満徹が深く共感したそうだが、その感じを思い起こす。もちろんシャハムが今のように最高のヴァイオリニストになったのは日々の精進あってのことに違いないのだが、それをまったく感じさせず、らくらくと流れていく爽やかで美しい音。しなやかこの上ない右手のポウイングに寸分の狂いもない左手の運指。神はなんという自然を彼に与えたのだろう!その音楽の流れは優しい歌を生む。その歌はときに微妙な陰影を宿しながら、絶えず色を変えながら流れていく。風にも四季折々の匂いがあるように。

シャハムのレパートリーは古今東西に極めて広い。それはどんな音楽も彼の中では等しく「友」で、演奏と同じく自然体の現れなのだ。同時代の音楽にも同様で、自分のルーツであるイスラエルのドルマンやアメリカの作曲家の意義ある作品を今回も紹介してくれる。「ちょっと聴いてみて」とばかり、さらりと。

盟友でありソリストである、おなじみ江口玲との共演がシャハム的美質をさらに清々しいものにしてくれる。スターン、パールマン、ズッカーマン、ミンツらユダヤ系の名ヴァイオリニストの後をいき、しかし彼らとはまったく違うシャハムのコンサートをあとにすると、いつも聴き手の心には心地よい風が吹く。

(A)

ギル・シャハム(ヴァイオリン) Gil Shaham, Violin



©Chris Lee

現代最高のヴァイオリニストの一人。完璧なテクニック、比類なき優しさや寛大な心を併せもち、特にアメリカを代表する巨匠としての地位を不動のものとしている。グラミー賞の受賞、そして「ミュージカル・アメリカ」では年間最優秀器楽奏者に選出されることはもとより、常に名高いオーケストラや指揮者からソリストとして招かれ、リサイタル活動以外にも世界有数のコンサートホールや音楽祭で活躍する。

共演するオーケストラは、ベルリン・フィル、ボストン響、シカゴ響、イスラエル・フィル、ニューヨーク・フィル、パリ管、コンセルトヘボウ管など名だたるもので、それらから定期的に招かれている。また、モンリオール、シュトゥットガルト、シンガポールでは長年アーティスト・イン・レジデンスを務めてきた。そのほかにオーケストラと共に『1930年代のヴァイオリン協奏曲』と題したプロジェクトの一環で、バーバー、バルトーク、ベルク、コルンゴルト、プロコフィエフなどの作曲家の作品を追求してきたことは特筆される。レコーディングも多く、最近ではモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全集(弾き振り)、ベートーヴェンとブラームスのヴァイオリン協奏曲などがある。

使用楽器は、1699年製のストラディヴァリウス「ポリニャック伯爵夫人」。

江口 玲(ピアノ) Akira Eguchi, Piano



©小林邦寿

東京藝大附属音楽高校を経て東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業したのち、ジュリアード音楽院のピアノ科大学院修士課程、及びプロフェッショナルスタディを修了。現在、欧米及び日本をはじめとするアジア各国でのリサイタルや室内楽、協奏曲等で活躍し、ギル・シャハムをはじめ、竹澤恭子、アン・アキコ・マイヤースら数多くのヴァイオリニストと共演している。

また、レコーディングでも数々のアルバムをリリースし、高い評価を得ている。最新盤「ラフマニノフII」(NYCクラシックス)はレコード芸術誌の2022年10月号で特選盤となった。

2011年5月までニューヨーク市立大学ブルックリン校で教鞭を執った。洗足学園音楽大学大学院客員教授、東京藝術大学ピアノ科教授。現在もニューヨークと日本を行き来して演奏活動を行っている。

オフィシャル・ウェブサイト www.akiraeguchi.com

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)

ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

チケットぴあ <https://t.pia.jp>(Pコード: 247-502)

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

CNプレイガイド www.cnplayguide.com

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999[10/31](10:00~18:00 ※月曜定休)

住友生命いずみホールチケットセンター 06-6944-1188[11/3](10:30~17:00 ※日・祝休)

住友生命いずみホールオンラインチケットサービス www.izumihall.jp/ticket/



カジモト・イープラス

“kajinomusic”で検索! [f](#) [YouTube](#) [@kajimoto_News](#) [@kajinomusic](#)

一般発売: 8/5(土) 10:00~

住友生命いずみホールの取扱は10:30~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 7/28(金) 12:00~7/31(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 050-3185-6713[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]
住友生命いずみホールフレンズ会員優先発売日[11/3]: 7/28(金) 10:30~

●お車で越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間分割引制度がご利用いただけます。[10/31]
●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
●ご来場の皆様安心して聴きいただけますよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続き協力をお願い申し上げます。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 ticket@kajinomusic.com <https://www.kajinomusic.com/>